

職員による自己評価

A 環境・体制整備

- ・貼紙や絵カード、マットの色分け等の視覚的補助により児童が視覚的に認識しやすくなっている
- ・各児童に合わせた学習教材や読書本の新調

B 業務改善

- ・自己評価の結果をHPで公表
- ・事業所単独で月1回の内部研修を実施、コンプライアンスや障害知識向上の図っている

C 適切な支援の提供

- ・発達段階・学年に応じた個別及び小グループ活動の実施
- ・ABAをベースとして支援を実施

D 関係機関や保護者との連携

- ・感染状況により、子ども部会などへの参加をして関係機関との関係性の構築に努めている
- ・個別面談や日々のFBにより保護者様からの情報収集・共有を行い、共通対応を図る

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のために、保護者会など大勢が集まる機会を減らしているため、個別面談等の実施
- ・日々の支援内容を記載した指導記録の配布を行う事で事業所での取り組みの共通認識を図る

E 非常対応

- ・様々な災害（地震・火災・津波・不審者）などを想定した防災訓練を年2回の決められた訓練以外にも毎月実施。

保護者による評価

A 環境面

- ① はい 23 どちらともいえない 4 いいえ 0 無 0
- ② はい 21 どちらともいえない 6 いいえ 0 無 0
- ③ はい 21 どちらともいえない 6 いいえ 0 無 0

B 児童への支援内容

- ④ はい 25 どちらともいえない 2 いいえ 0 無 0
- ⑤ はい 26 どちらともいえない 0 いいえ 1 無 0
- ⑥ はい 4 どちらともいえない 15 いいえ 8 無 0

C 事業所からの情報発信

- ⑦ はい 25 どちらともいえない 2 いいえ 0 無 0
- ⑧ はい 26 どちらともいえない 0 いいえ 1 無 0
- ⑨ はい 23 どちらともいえない 3 いいえ 1 無 0
- ⑩ はい 5 どちらともいえない 12 いいえ 10 無 0
- ⑪ はい 18 どちらともいえない 9 いいえ 1 無 0
- ⑫ はい 24 どちらともいえない 3 いいえ 0 無 0
- ⑬ はい 19 どちらともいえない 7 いいえ 1 無 0
- ⑭ はい 27 どちらともいえない 0 いいえ 0 無 0

D 非常対応

- ⑮ はい 20 どちらともいえない 5 いいえ 2 無 0
- ⑯ はい 20 どちらともいえない 7 いいえ 0 無 0
- ⑰ はい 20 どちらともいえない 5 いいえ 1 無 0
- ⑱ はい 23 どちらともいえない 4 いいえ 0 無 0

事業所内での分析

【共通点】

- ・支援の中でグループを細分化し、必要スキル獲得へのアプローチ。
- ・職員のスキルアップを目指す。
- ・児童の学年が上がるにつれ、児童に合わせた活動内容の考案の必要性。

【相違点】

- ・新規職員の資格や専門分野の共有を行う。
- ・全職員の統一された支援の必要性を感じる。

分析・検討してみても…

事業所の強み

ABAの考え方をベースとした支援を取り入れている。

実践心理学の知識を用いた介入方法の導入実施。

毎日の指導記録を行う事で、児童の様子の振り返りに活用すると共に、保護者様が自宅以外の場所での様子の把握が出来るツールとして定着している。

専門性を活かしたビジョントレーニングや外出訓練の実施。

事業所の改善点

新型コロナウイルスの状況により外部研修への参加が滞っているため、エリア毎の研修機会を設け、エリア内での支援提供・ビジョンを統一していき質を高めていく。

支援内容のマンネリ化の脱却のため、日々の活動を振り返りPDCAサイクルで改善していく。

事業所の改善への取り組み

- ・学年が上がるにつれて、児童・保護者様の求めるニーズも高まってくるため、日々の情報収集を図り、支援内容やタイムスケジュール等の見直しを行っている。
- ・事業所としての軸となる考え方を浸透させ、職員のスキル向上を行い全体のゼネラリスト化を目指している。
- ・タブレットの導入、個別・小グループの活動を実施し児童により寄り添った支援をしていく。
- ・児童の安全確保のためにヒヤリハットの重要性など基本となる取り組みの見直しを実施。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

今回のアンケートを通して年齢に合わせた支援提供を行うために事業所全体として活動内容の見直し・改善の必要性、新型コロナウイルスの感染状況を考えると保護者会等の開催が今後も難しい可能性が高いため、ご自宅への送迎時や指導記録での情報伝達・お悩み相談への対応の質を高めるために職員のスキルアップも図っていく必要性も感じました。

今回の貴重なご意見も踏まえて、ハートリンク本郷台がご利用者様からより信頼され必要とされる事業所となれるように、今後の事業所の在り方等をスタッフと共に考えていきます。